宮崎県における再エネの導入拡大



※本県の再エネ関連の計画について、令和5年3月に「宮崎県再生可能エネルギー等導入推進計画」を廃止し、 「宮崎県環境基本計画」に統合

第四次宮崎県環境基本計画:2050年ゼロカーボン社会の実現に向けた4つの柱

省エネ・省資源の推進

再エネの導入拡大

森林吸収量の維持

環境保全を支える人材づくり

再エネの現状及び2030年度の目標

再生可能エネルギー導入目標

単位: MW

13— 3130	1 78 14	37 17 181	
■水力	■太陽光		
■バイオマス	□風力	3,600 地熱	
■地熱		1,1,1,1,1,1,1,1	
	2,697	— 風力	
1 261			
人陽元			
水力			
VIIIIII	WILLIAM S	MIIIIIV	
2013年度	2021年度	2030年度	
〈実績〉	〈実績〉	〈目標〉	
	■ 水力■ バイオマス■ 地熱1,361 バイオマス■ 太陽光■ 水力2013年度	 水力 ★陽光 バイオマス 地熱 2,697 1,361 バイオマス 太陽光 水力 2013年度 2021年度 	■ 水力 ■ 太陽光 ■ バイオマス ■ 風力 ■ 地熱 2,697 ■ 加加 1,361 - バイオマス - 太陽光 - 水力 2013年度 2021年度 2030年度

区分		2013年度(H25)	2021年度(R3)	2030年度(R12)
		【基準年度】	【現状】	【目標】
再生	上可能エネルギー	1,361	2,697	3,600
	太陽光発電	325	1,514	2,198
	水力発電	1,002	1,010	1,012
	風力発電	0	81	225
	バイオマス発電	35	92	163
	地熱発電	0	0	2

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しない場合がある。

再エネの導入拡大に向けた施策展開

県内に豊富に存在する多様な地域資源を活用した再生可能エネルギーを最大限導入し、**エネルギー源の再 生可能エネルギーへの転換**を目指します。

- 本県に豊富に存在する多様な地域資源の活用による地域と共生した再生可能エネルギーの導入促進
- <u>災害時のレジリエンス強化や生活の利便性の向上</u>等のメリットの周知による導入拡大
- 再生可能エネルギーを中心とした自立分散型エネルギーシステムの構築 等